日本文学科について

小畑 拓也(日本文学科教授)

日本文学科の学修内容

教養科目

専門科目

(専門演習・ゼミ)

地域・キャリア系 人文科学 社会科学 自然科学 健康スポーツ 外国語

学部共通 日本文学系 日本語学系 中国欧米文学 関連科目 演習·卒論

中古文学 中世文学 近世文学 近現代文学 I 近現代文学 I 近現代文学 I 現代語学 古典語学 中国文学 欧米文学 文芸創作

国語教育学

日本文学科の特色

(専門演習・ゼミ)

中古文学中世文学

近現代文学I近現代文学II

現代語学古典語学

中国文学欧米文学

文芸創作

国語教育学

伝承文学

(関連する専門分野)

研究 サポート

関連科目

英語学(古典語)

英語教育

認知言語学

哲学·倫理学(予定)

(周辺領域)

日本史情報処理

美学・美術史ほか

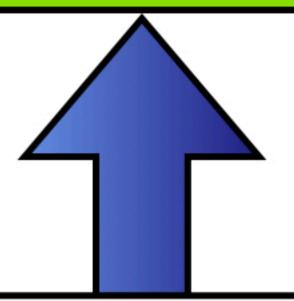
文芸創作について

一年次 文芸創作入門

> 二年次 文芸創作専門演習

三年次

四年次 文芸創作ゼミ:定員10名 (卒業制作)



取り組むジャンルは多種多様 |小説/戯曲/詩/エッセイなど エンターテインメントから純文学まで

希望者多数の場合は選考 (三年次までの取り組みを総合的に評価)

- 文芸創作特別演習 三年次は創作以外の研究ゼミ所属で研究発表
 - ・ゼミ選択時に卒業制作の意思表示
 - ・二、三年次に創作以外の専門演習履修

卒業後の進路について

教員 中学校・高等学校 公立・私立

学芸員 公立·私立

司書

一般企業(業種問わず) 出版編集 営業職 事務職

SE ほか

自営業

公務員 地方公務員 国家公務員 教員や学芸員、編集者など、「文学科出身者」から連想されがちな職業を選ぶ人もあれば、SEのような従来の「文学科」イメージとは違う職に就く人もいます。起業にチャレンジした卒業生もいました。

学校推薦型選抜について(100点満点募集人員15人)

出願資格

- (I)2025年3月に高等学校等または中等教育学校を卒業見込みの者
- (2024年4月以降に卒業した者を含む。)
- |(2)調査書の「全体の学習成績の状況」が<mark>3.6</mark>以上の者
- (3)校長が責任をもって推薦する者
- (4)合格した場合は、本学に入学することを確約する者
 - *1つの学校から推薦できる人数に制限はありません。
 - * 令和7年度大学入学共通テストの受験は必要ありません。

学校推薦型選抜について(100点満点募集人員15人)

試験科目	小論文	口頭試問	学修調書(学びの履歴と 計画)(注1)	調査書(注2)
配点	50	40		10

- |(注1)「学修調書(学びの履歴と計画)」を出願時に提出してください。記載内容に基づいて「口頭試問」を 行います。「学修調書(学びの履歴と計画)」と「口頭試問」の結果を総合して評価します。
- (注2) 調査書の「各教科の学習成績の状況」に記載された「国語」における学習成績の状況について点数 化します。

2024年11月24日(日)		検査等の内容
0:30-12:00	小論文	本学科で学ぶにあたって必要な読解力、論理的思考力、な
		らびに文章表現力などを総合して評価します。
	口頭試問	出願時に提出した「学修調書(学びの履歴と計画)」に基づ
12.00		き、志望の理由や専門分野に対する興味・関心のありかたと
13:00-		その理解度、および学習意欲の程度などを総合して評価し
		ます。

一般選抜(前期・後期)について

720点満点 募集人員:前期30人/後期5人

	大学入学共通テストで本学が指定した教科・科目名				
国語	『国語』	を1	200		
出•沙氏	(『地理総合/歴史総合/公共』から2)、 『地理総合,地理探究』、『歴史総合,日本史探究』、『歴史 総合,世界史探求』、『公共,倫理』、『公共,政治・経済』		100		
理科	(『物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎』から2)、『物理』、『化学』、『生物』、『地学』	>から1			
数学	『数学I,数学A』、『数学I』、『数学I,数学B,数学C』				
情報	『情報I』				
外国語	『英語』、『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』、『韓国語』	からし	200		
	[3教科3科目]	計	500		

一般選抜(前期・後期)について

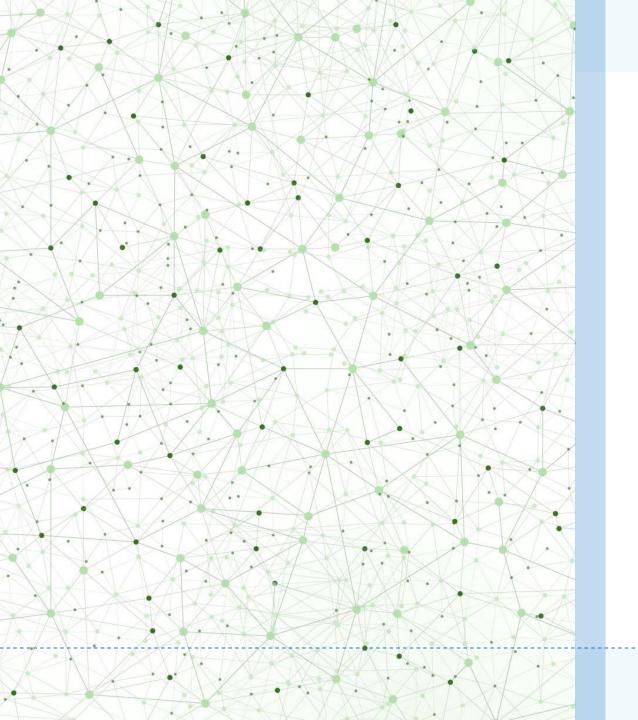
720点満点 募集人員:前期30人/後期5人

個別学力検査(前期2月25日・後期3月12日)の教科・科目名等			
国語	『現代の国語』、 『言語文化』、 『論理国語』、 『文学国語』、 『古典探究』	200	
調査書 (調査書の「各教科の学習成績の状況」に記載された「国語」における学習成績 の状況について点数化します。)			
高等学校入学以降の主体的な取り組み (申請書(任意提出)への加点(IO点)です。申請書提出がなければ当初配点の みで合否判定を行います。)			
	計	220	

日本文学科を志望される方には、大学公式サイトなどで公開されている「日本文学科の入学者の受け入れの方針(アドミッション・ポリシー)」を熟読するようご指導ください。

入学志願者に求める高等学校等での学習の取り組み

- ・「国語」において読む、書く、聞く、話す能力を養い、自分の考えを的確に表現できる 文章力やコミュニケーション力を身につけてください。
- ·古典の学習を充分に行い、古典に関する基本的な知識や教養を身につけてください。
- ・文学作品、新聞、言葉や文化について書かれた書物を読んで、思考を深めたり広げたりして、多様な価値観を尊重する態度を養ってください。
- ・周辺領域の考え方や理論と関連付けながら、日本語と日本文学を中心とする学修の拡充と深化を図るために、高等学校等での外国語の学習にも意識的に取り組んでください。
- ・その他の教科・科目においても、広い知識を身につけようとする積極性と、常に問題 意識を持ち、解決しようとする態度を養ってください。 10



尾道市立大学での学び

尾道市立大学 芸術文化学部

日本文学科

三年生 田中杏奈

自己紹介

○学部学科

芸術文化学部 日本文学科

○出身地

岡山県岡山市

○母校

岡山県立瀬戸高等学校

○研究分野

中古文学…『伊勢物語』を中心に



発表内容

本学、本学科を選んだ理由と特徴

入学前の私

入学後の私

入学前の私

- ○本学を志望した理由
- ・中学校の国語教員を志望。



・教育学だけでなく、国語の専門知識を会得した教員になりたい。

- ・「芸術文化学部」なので、美術についても学べる。
 - →芸術全般大好きな私にとっては大変魅力的な大学!



・「文学の街」と呼ばれる尾道の地で文学を学べるという特別感。

入学後の私

- ○本学に入学して新たに発見したこと
- ・尾道に詳しくなれる講義がある。
 - →小津安二郎の映画、因島での伝承など





・上代(万葉集の時代)から近現代まで幅広い時代の文学が学べる。

- ・教職課程を選択することで、教材研究や実践研究を学べる。
 - →国語科の授業づくりの面白さを知る。

私の時間割

	月	火	水	木	金
1	日本美術史 I			尾道学入門	
2	比較文学	演劇の歴史と 鑑賞		特別活動及び 総合的な学習 の時間の指導 法	瀬戸内文化論
3	民俗学 I	文芸創作入門 I			
4	教育課程論	国語科教育法 I			日本文学講読IV (近世)
. 5		ゼミ			

入学後の私

- ○高校時代から成長できたこと
- ・ゼミを通して『伊勢物語』を中心に、中古文学に詳しくなれた。

教職課程を選択することで、国語科教育や教育課程、教育心理、 学習指導要領についてなどの認識がより確かなものになった。

・ブライダルのアルバイトや学習支援ボランティアを通して、教職課程での学びを関連付けて、子どもから大人まで、人との関わり方や 傾聴スキルなどを身につけることができた。

これからの私 (今後の展望)

- ・ゼミにおいて『伊勢物語』についての研究テーマが見えてきた。
 - →卒論に向けて、研究を深める!

- ・中学校国語教員になるために、教員採用試験の対策を行う。
 - →一次試験の対策や模擬授業を、教授の指導を受けながら進める。

- ・国語科教員としての専門的な知識や教育の知識をより深める!
 - →毎日の講義を大切にする。

高校生のみなさまへ

- ・日本文学科は人数が少なく、学生同士の仲が良い!
 - →教員一人あたりに対する学生の人数が少ないため、マンツーマン指導を受けることができる!同学年同学科全員と友だち!

- 尾道はいいところ!
 - →千光寺や古本屋さん、喫茶店など風情や楽しみがある環境で学ぶ ことができる。休日も充実!

ご清聴、 ありがとうございました!